

チョウ類希少種に係る分布状況及び食草分布

■チョウ類希少種に係る分布状況

現地調査にて確認されていないチョウ類希少種のうち、特に佐久地方に分布しており、留意すべきと考えられる種は、下表に示す4種と考えます。

いずれの種についても、現地調査において確認されておらず、対象事業実施区域及び周辺でも確認される可能性は低いと考えられます。

表1 佐久地域における留意すべきと考えられるチョウ類希少種

No.	対象種（チョウ類希少種）確認状況			備考
	和名	対象事業実施区域		
		内	外	
1	ミヤマシジミ	0個体	0個体	・近年、軽井沢等で産地が複数あるとの情報あり
2	アサマシジミ	0個体	0個体	・現在、佐久地方で確実な産地があるかは不明 ・生息適地はより高標高と考えられる
3	ヒメヒカゲ	0個体	0個体	・現在、佐久地方で確実な産地があるかは不明
4	アカセセリ	0個体	0個体	・産地は局所的、生息適地はより高標高と考えられる ・軽井沢市を除き近年記録がない

■チョウ類希少種の食草分布

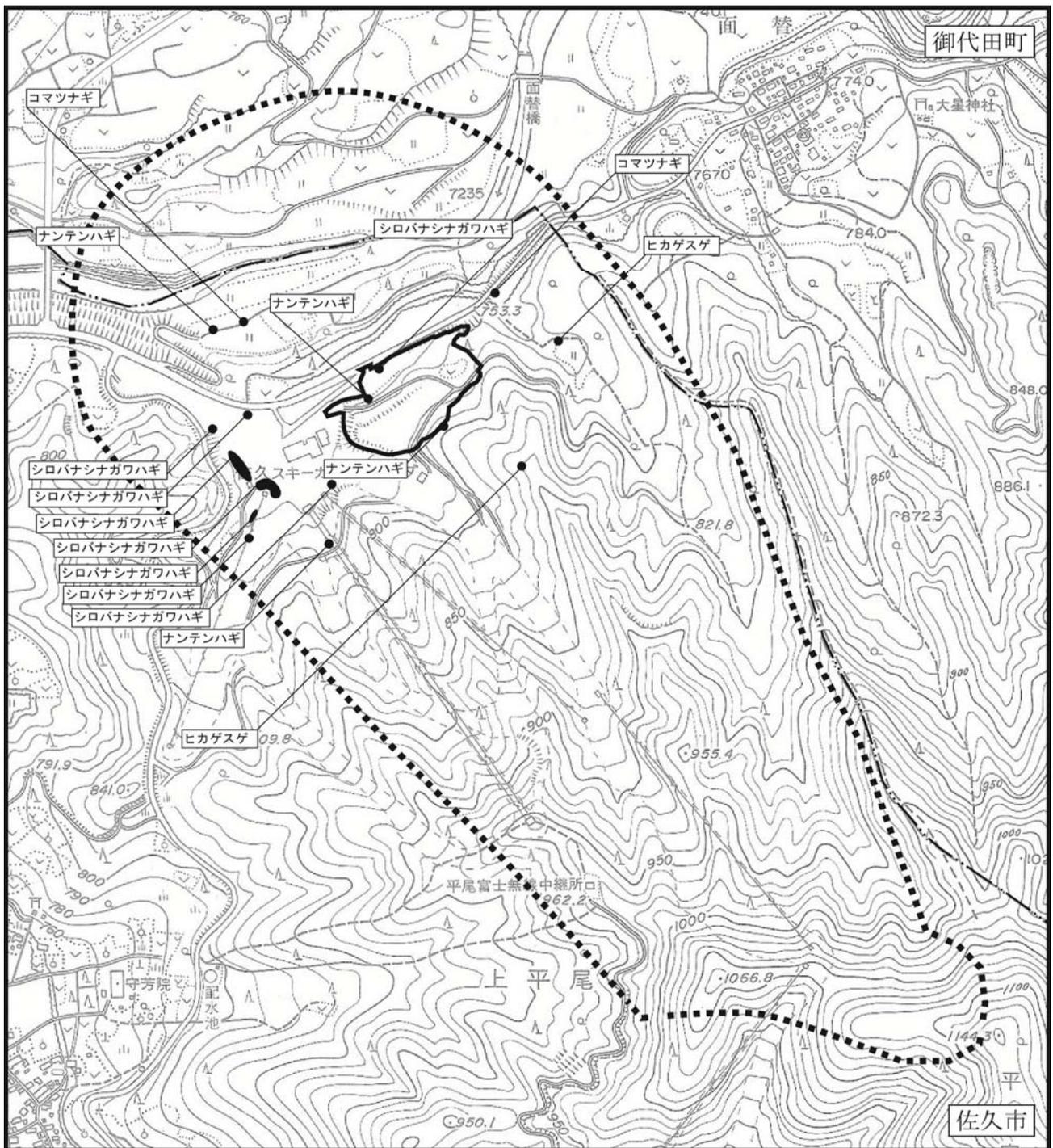
第1回技術委員会にてご指摘をいただきました、チョウ類希少種の食草の確認状況は下表に、生育地点は次ページ図に示すとおりです。（いずれも一般種であり、株数等は未確認）。

コマツナギ、ヒカゲスゲは、対象事業実施区域外のみで、シロバナシナガワハギは多くが対象事業実施区域外に分布しています。

ナンテンハギは、対象事業実施区域内で1地点、外で2地点と内外で確認されたものの、確認群落数は少ない状況です。

表2 チョウ類希少種の食草の確認状況

No.	チョウ類希少種食草の確認			食草として利用するチョウ類希少種
	和名	対象事業実施区域		
		内	外	
1	コマツナギ	0箇所	2箇所	ミヤマシジミ
2	ナンテンハギ	1箇所	2箇所	アサマシジミ
3	シロバナシナガワハギ	1箇所	7箇所	（ミヤマシジミが利用する可能性あり）
4	ヒカゲスゲ	0箇所	2箇所	アカセセリ、ヒメヒカゲ



凡 例

○ : 対象事業実施区域

⋯⋯ : 植物調査地域

— — — : 市町界

図1 チョウ類希少種に係る食草の分布状況

